

## 【今月の表紙】竹島学習（五箇小学校）

2月22日の「竹島の日」に合わせて、地元の五箇小学校で竹島学習が行われました。1年生は、竹島周辺での漁の様子やメチ（ニホンアシカ）とのふれあいを描いた「メチのいた島」の作者である、杉原由美子さんによる紙芝居の読み聞かせが行われ、子どもたちは真剣に聞き入っていました。

### 主な内容

- ・新型コロナウイルスのワクチン接種を開始します
- ・竹島トピックス

# 広報 隠岐の島

2021

4



## ●ワクチン接種までの流れ

町からの個別通知をお受け取りの後、**接種を希望されない方も、接種を希望される方も**、同封の「**接種意向調査票**」に必要事項をご記入の上、必ず定められた期日までに役場へ返送してください。「**接種意向調査票**」で接種希望の回答があった方に対し、後日個別に接種日・接種場所をお知らせします。



## ●ワクチン接種当日の流れ

・待ち時間を含めた所要時間は1時間程度を予定していますが、会場での健康チェック等の状況により、前後する場合があります。また、ご来場の際は、マスク着用の上、手指消毒にご協力ください。  
・ご自宅で体温を測定し、発熱のないことをご確認の上ご来場ください。  
・肩を出しやすい服装でご来場ください。



### 接種当日の持ち物

- 接種券（切り離したりせずそのままお持ちください）
- 予診票（事前に必要事項をご記入ください）
- 本人確認書類（次のいずれかひとつをお持ちください）
  - ①マイナンバーカード
  - ②運転免許証など顔写真入りの身分証明書
  - ③健康保険証 など

### こんな時はお電話ください

- ・接種券を紛失した
- ・接種日に都合がつかなくなった
- ・接種を希望していたが、取り止めたい
- ・接種を希望していなかったが、やっぱり受けたい
- ・隠岐の島町に住民票がないが、住んでいるので受けたい など

お問い合わせ先 役場 コロナワクチン相談窓口 電話 2-5670  
役場 保健課 健康係 電話 2-8562

## 新型コロナウイルスのワクチン接種を開始します

町では、新型コロナウイルスワクチン接種のための会場を5ヶ所開設し、日時を指定して集団接種により実施します。ワクチン接種は、接種を希望される町民の皆さまのうち、優先順位の高い方から順次行います。円滑なワクチン接種には、町民の皆さまのご協力が必要ですのでよろしくお願いいたします。

- 接種対象** 16歳以上の方（原則町に住民票がある方）
- 接種費用** 無料
- 接種回数** 2回（ファイザー社製）
- 接種方法** 集団接種（町内5ヶ所）
- 接種順位および接種券発送時期**



- ・優先順位の高い方から、3月下旬以降随時、町から接種券の入った個別通知を郵送します。
- ・接種券の発送時期と接種開始時期は、次の表のとおり予定していますが、ワクチンの供給状況によっては、予定していた接種開始時期が延びる場合があります。

接種順位	対象者	接種券発送予定	接種開始予定
1	医療従事者等		3月下旬～
2	65歳以上の方（S32.4.1以前に生まれた方）	3月下旬	4月下旬～
3	高齢者福祉施設等の従事者		状況により施設入所者と同時接種
4	基礎疾患を有する方（64歳以下）	5月上旬	7月以降
5	上記以外の方（16歳以上）	5月上旬以降随時	8月以降

### 【個別通知に同封のもの】

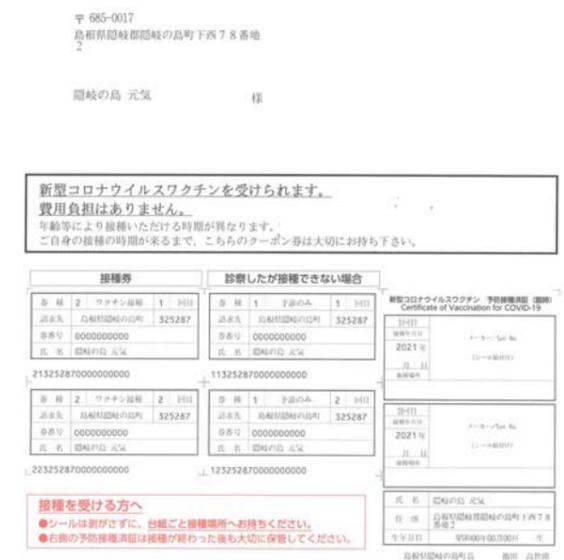
- ◎接種券（接種2回分） ◎予診票（初回分）
- ◎接種意向調査票 ◎返信用封筒（切手不要）

ワクチン接種は強制ではありません。希望する方へのみ接種を行いますので、定められた期日までに「**接種意向調査票**」に必要事項をご記入の上、返信用封筒で返送してください。

### 【封筒みほん】



### 【接種券みほん】



同封の接種券[接種2回分]と予診票[初回分]は、ワクチン接種までなくさないように大切に保管してください。

### ●接種による副反応

- 主な副反応…接種部位の痛み/倦怠感/頭痛/筋肉痛/悪寒/関節痛/発熱や接種部位の腫れ
  - まれに起こる重大な副反応…ショック/アナフィラキシー
- 詳細は個別通知に記載してありますので、必ずご確認ください。  
基礎疾患を有する方など、ご心配の方は事前に主治医にご相談ください。

# 新型コロナウイルスワクチン接種 みんなで予防！みんなで集団免疫を！

隠岐の島町



布施・中村診療所



隠岐病院



宇野内科医院



半田内科クリニック



高梨医院



都万診療所



隠岐保健所



五箇診療所



竹島  
トピックス



2月22日竹島の日式典開催

16回目を迎えた「竹島の日」式典が、松江市島根県民会館にて行われました。新型コロナウイルス感染症対策として、例年の半分の入場者となりましたが、期成同盟会会長として池田町長より参加者の皆様へ強いメッセージを送りました。



●挨拶内容 一部抜粋

「この県民大会は私共の悲願達成への道づくりの証であり、改めて先人たちが必死の思いで伝え残したこの竹島問題解決へのと

島根県知事より感謝状の贈呈

もし火、本日この式典にご参会の皆様お一人お一人にも、島根県から全国にこのともし火を広げるため、先人たちの想いを継いで頂き、それぞれのお立場で竹島問題の継承に是非ともお力添えを賜りますようお願い申し上げます。」

式典の中で、この一年の間で、竹島問題に関する調査・研究等に功績のあった功労者に対する感謝状の贈呈が行われ、本町から4名の皆さんが表彰されました。

●井口知行 様（湊地区）

井口さんは明治38年に島根県から竹島のアシカ猟について許可を受け、中井養三郎らと「竹島漁撈合資会社」を設立した井口龍太郎の子孫で、井口さんの証言によりアシカ猟における役割、アシカ猟の成功の背景などが判明しました。

●大田保 様（栄町地区）

山根隆徳 様（飯美地区）  
大田さん・山根さんは明治後期に竹島で漁撈を行った飯美地区の大田（山根）房松・山根常男の親族で、同地区から竹島へ渡航して

漁撈を行った人物に関する証言のほか、アシカ猟の具体的な漁法などが判明しました。

●吉田光秋 様（湊地区）

竹島で漁撈を行った吉田又一郎の子孫で、竹島でのアシカ猟が盛んになる前段階の明治20年頃の隠岐でのアシカ猟、特に白島海岸で西村地区の住民が行っていた漁についての証言をいただき、詳細が判明しました。  
※今回は、コロナ対策として表彰者4名の皆さんは式典を欠席されました。



吉田光秋氏聞き取り調査  
(聞き取り：島根大学船杉力修准教授)

2月22日隠岐の島町経済六団体  
体が地元で竹島啓発ビラ配り

隠岐の島町経済六団体協議会は、隠岐の島町における「竹島の日」の取り組みで、町内5個所で1千枚のチラシと除菌シート1千

配布されました。



ひまり玄関前での配布の様子

2月22日五箇小学校にて竹島学習

五箇小学校にて1年生・2年生は講師に杉原由美子さんを4年生から6年生までは講師に常角敏さんをお招きし、「メチのいた島」の読み聞かせや「竹島について」のふるさと学習が行われました。



生活習慣病を  
予防しましょう！

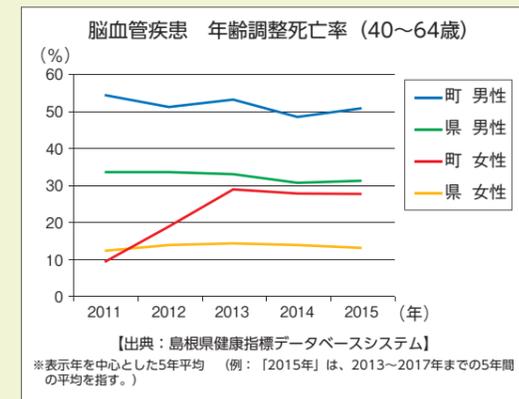
町では、健康寿命の延伸（元気で長生き）を目指して、様々な保健活動を展開しています。

今回はその中でも、生活習慣病に関わる町の健康課題と、生活習慣病を予防するための健康管理のポイントについてお知らせします。

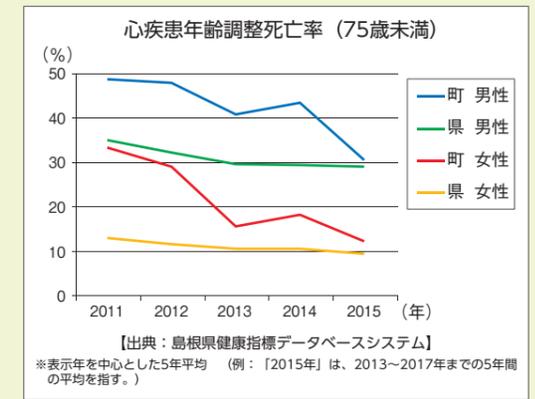
生活習慣病に関わる町の健康課題

①40～64歳の脳血管疾患年齢調整死亡率が男女とも県平均より高い。（グラフ1）

【グラフ1】



【グラフ2】



②75歳未満の心疾患年齢調整死亡率が男女とも低下傾向ではあるが、県平均より高い。（グラフ2）

生活習慣病の  
予防と管理が重要！

肥満や喫煙、運動不足、偏った食生活、多量飲酒等は、高血圧・糖尿病・脂質異常症といった生活習慣病を招く大きな原因となります。これらの生活習慣病を重複して発症することで、脳血管疾患や心臓病といった命に係わる病気を起こしやすくなります。



健診結果を活用しましょう！

まずは一つ一つの検査値を確認しましょう。検査結果を5年前、10年前の結果と比べると、自分の体の中の変化がよくわかります。《健診結果の見方のポイント》

- ①基準値を超えた検査値があるか
- ②昨年（又は前回）より検査値が悪化していないか
- ③異常値に近い又は近づいている検査値があるか
- ④改善したい気になる自覚症状がある
- ⑤改善したい又は改善したほうがよいと言われた生活習慣がある

望ましい生活習慣ではなくても、自覚症状がないために「自分は大丈夫」と思ってしまうがちです。しかし、元気づうに見えても、生活習慣病は進行して病状がかなり悪化してからでないとい自覚症状が現れません。そこが重大な「健康管理上の落とし穴」になります。

■一年一回の健診を受けましょう！

健康な状態を維持するためには、健診を受けて今の自分の体の状態を知り、生活習慣を改善することが大切です。健診には、特定健診、後期高齢者健診、事業所健診、各種人間ドックなどがあります。年に1回は必ず健診を受けましょう。

精密検査は  
必ず受けましょう！

精密検査の受診は、病気の早期発見・早期治療に大変重要です。詳しく状態がわかることで、生活習慣を改善して、病気の発症を防ぐことにつながります。

また、薬の内服等、治療の必要の方は、早期に治療を始めることで、病気のよりよい管理につながります。精密検査の通知があった場合は、必ず受診しましょう。

■お問い合わせ先  
役場保健課健康係

電話2・8562



日本郵便株式会社  
隠岐の島町が「包括的連携協定」を結びました

日本郵便株式会社隠岐の島町内郵便局と隠岐の島町は、それぞれが有する人的・物的資源を有効活用して、地域の諸課題に迅速かつ適切に対応し、活力ある地域社会の形成と発展及び町民サービスのより一層の向上等を図ることを目的として、「包括的連携協定」を結びました。

●協定項目

1. 安心・安全な暮らしの実現に関する事
2. 地域経済活性化に関する事
3. 未来を担う子供の育成に関する事
4. 女性の活躍推進に関する事
5. その他、地方創生に関する事



日本郵便株式会社  
隠岐の島町内郵便局 代表  
出雲東部地区連絡会 地区統括局長  
松江殿町郵便局長 江角 直記 氏  
(写真左)と隠岐の島町長 (写真右)

厚生労働大臣表彰を受賞  
隠岐の島町食改 松田照美会長

隠岐の島町食生活改善推進協議会会長の松田照美さんが、令和2年度栄養関係功労者厚生労働大臣表彰を受賞されました。

松田さんは、平成10年に食生活改善推進員となり、平成14年度から今日まで会長として会員の皆様にまとめてこられました。また、平成29年度から2年間県食改の副会長も務められました。

行政や関係機関と連携しながら、地域の食生活課題に取り組む、本町の健康増進、食育推進に多大なる貢献をされたことが認められました。

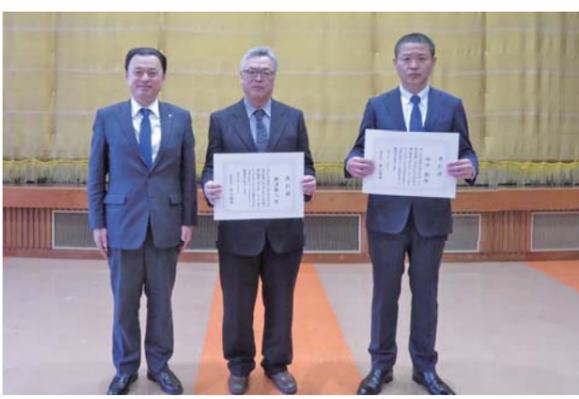


受賞された松田 照美 氏 (写真 右から二番目)

島根県スポーツ奨励賞を受賞  
野津 雅人 さん  
田中 勤 さん

隠岐島後バレーボール協会会長の野津雅人さんと、隠岐地区柔道連盟副会長の田中 勤さんが「令和2年度島根県スポーツ奨励賞」を受賞されました。

野津さんは、バレーボールの指導者として、地域の小中学生の指導を通して、地域の活性化に多大な貢献をされました。田中さんは、柔道の指導者として、全国規模の大会に出場する選手を多数輩出するなど、隠岐地域における優秀な人材育成に多大な貢献をされたことが認められました。



野津 雅人 氏 (写真 中央) と田中 勤 氏 (写真 右)

法務大臣表彰を受賞  
隠岐地区保護司会  
田中 一隆 さん

隠岐地区保護司会の田中一隆さんが、法務大臣表彰を受賞しました。

田中さんは、多年にわたり罪を犯した人々の改善更生と犯罪の予防に尽力し、その功績が評価されました。

保護司は全国で約4万5千人いますが、10年後には半数が退任する見通しとなっています。田中さんは、「隠岐の若い人達にぜひチャレンジしていただきたい」と話しました。



受賞された田中 一隆 氏 (写真 右)

「親楽」プログラムで  
集って、楽しみ、学んで！

親楽プログラムとは、保護者が、子育てについて楽しく語り合ったり、今までの子育てについて振り返ったりすることのできる学習プログラムです。子育て(家庭教育)について、他の保護者とわいわい話しながら学ぶことを通して、子育てに少しゆとりが生まれ、気持ちが楽になる。そんな学びの場をめざしています。

町では、お子さんが小学校や中学校に入学するすべての保護者を対象に行っています。

前段として、このプログラムを円滑に進める進行役の親楽ファシリテーター養成講座を開き、隠岐の島町では、新たに19名のファシリテーターが誕生しました。

11月は、小学校の就学時健診時に「早寝・早起き・寝る子は育つ」と題して、「眠育」について学び、早く寝るための手立てを話し合いました。



目標やこれからの自分について記入する様子



1対1の対話の様子

高校生×大人  
「つながりあや」について

2月13日(土)に役場町民ホールで、高校生と地域の大人が1対1で対話をする、「高校生×大人「つながりあや」」を開催しました。

この事業は対話を通して子どもたちは生まれ育った地域への愛着を育み、大人は地域の子どもや教育に対して主体的に関わることができる機会となるよう、本町の教育魅力化事業の一環として開催されたものです。



最後に対話をした相手と、感謝の気持ちを込めたメッセージカードを交換しました

■お問い合わせ先  
教育委員会 総務学校教育課  
電話22206

対話には町内の大人10名と隠岐水産高等学校から6名、隠岐養護学校から4名の生徒が参加しました。対話は、自分自身の人生をグラフィックして振り返る「LIFE LOG」を用いて行います。ここで話したことは、絶対に他の誰にも漏らさないことをルールに、高校生は、家族や先生など日頃から一緒に過ごす大人とは違い、知らない大人だからこそ話せる悩みや思いを素直な気持ちで打ち明けることができ、大人も、普段振り返ることのない自分の人生を振り返り、高校生と話すことで大人同士にはない新たな発見をすることができました。互いの人生を共有することで、多様な人生観に触れ、これからの自分や目標について考える良い機会になりました。



小学校の親楽「早寝・早起き・寝る子は育つ」



中学校の親楽「スマホ・インターネットとのつきあい方」

■お問い合わせ先  
教育委員会 社会教育課  
電話22126

2月には、中学校の一日入学時に「スマホ・インターネットとのつき合い方」と題して、隠岐の島警察署にもご協力いただき、島根県の現状を知らながら「メディアとのつき合い方」について考えました。今年度は、どちらのテーマも本町の母子健康部会で課題にあがっていた内容です。プログラムが終わった後には、少し不安が解消されたのか、みなさんいい表情をしていました。インターネット等でも子育てについては知ることができませんが、人のふれ合いを通すと、学びがより楽しく、子育てに向かう気持ちも楽になるように感じるのでないでしょうか。今後とも人となりがりながら子育てを楽しんでいけるような家庭教育の支援をしていきます。

島根県LPガス協会から  
ガスコンロが寄贈されました

一般社団法人島根県LPガス協会青年部会様から、過熱防止や立ち消え安全装置などの安全機能を備えたSiセンサーコンロの寄贈がありました。

同協会では、「廃ガスメーター回収運動」の一環として、講演会の開催や公共施設へのガス機器の寄贈など、広く社会貢献活動を行っています。

今年度は、要望のあった五箇中学校へSiセンサーコンロ6台の寄贈があり、先日調理室に整備されました。

頂きましたガス機器は、学校において、さまざまな場面で有効活用させていただきます。



寄贈されたガスコンロ

資料を探しています！

島の歴史や、昔の暮らしを伝えるモノを探しています。過去の生活には欠かせなかった道具類や、島内の様子を写した写真や映像など、ご自宅や地域に眠っていませんか。そうした過去の様子を伝えるモノは、多くが社会の変化や、家の建替え、蔵の解体で失われつつあります。皆様からの情報をお待ちしています。ご自宅や地域での管理に関するご相談でもかまいません。教育委員会までお気軽にご連絡ください。

【次のような資料を探しています】

- 昔の暮らしで使われたもの(衣食住、遊び、祭、農耕用具・漁労用具、畜産用具など)
- 墨で書かれた古い帳面、書状など家や地域、神社・寺などで引き継いでいる書類
- 襖・壁・屏風などの下張りに使われていた文書類
- 街並みや暮らしを記録した写真や8ミリフィルムなど

■ご相談・お問い合わせ先

教育委員会 社会教育課  
文化振興係  
電話22126

雑誌『ミセス』の休刊について

図書館で提供をしている雑誌『ミセス』が2021年4月号をもって休刊することとなりました。今後は、バックナンバーの貸出のみとなりますので、ご了承ください。

代わりとして雑誌『プレシャス』を提供する予定です。こちらもぜひ、ご覧ください。



4月の行事と休館のお知らせ

- はじめてのえほん：毎週日曜日  
午前10時30分～11時  
18日(日)は休館日のため除く
- アゴラ：10日(土)午後2時30分～
- 子ども読書の日：24日(土)午後3時～4時
- 休館日：5日(月)・12日(月)・18日(日)・19日(月)・26日(月)

図書館だより

隠岐の島町図書館  
電話08512-2-2341 Fax08512-2-9198

●開館時間午前10時～午後6時 ●休館日(月曜日・第3日曜日)  
※祝日が月曜と重なった場合は開館し、翌平日は休館

蔵書点検の結果について

2月15日(月)～22日(月)に行った蔵書点検(不明になっている本がないかの点検)の結果について報告いたします。今年度、各館の不明資料数は以下の通りとなりました。

【今年度不明資料数】

- 隠岐の島町図書館…14冊
- 五箇公民館図書室…4冊
- 都万公民館図書室…なし
- 布施公民館図書室…なし
- 中出張所…なし

今年の不明本は合計で18冊となりました。今年度も不明本の発生の防止と資料の管理に努めていきます。



# 隠岐の島町行事予定 4月

1日 木	
2日 金	
3日 土	
4日 日	寺の前公園オープニングイベント10:00~15:00(寺の前公園) さくらウォーク(五箇地区)9:30~11:00(受付:生涯学習センター)
5日 月	
6日 火	
7日 水	年金相談 13:00~16:00(役場本庁303会議室)
8日 木	年金相談 9:00~11:30(役場本庁303会議室)
9日 金	
10日 土	
11日 日	第29回 隠岐いぐり凧祭り 10:00~(隠岐の島町総合運動公園)
12日 月	納付金時間外窓口 17:15~19:00(役場本庁町民ホール入口)
13日 火	町議会議員一般選挙告示
14日 水	
15日 木	令和3年度 合同入社激励会 10:00~11:00 春期新入・若手社員合同研修 13:00~17:00
16日 金	
17日 土	
18日 日	町議会議員一般選挙投票開票
19日 月	食育の日
20日 火	
21日 水	
22日 木	
23日 金	
24日 土	
25日 日	
26日 月	
27日 火	
28日 水	
29日 木	昭和の日
30日 金	納付金時間外窓口 17:15~19:00(役場本庁町民ホール入口)

4月5日  
(月) 締切

※上記の催しは、新型コロナウイルス感染症の発生状況によっては変更となる場合があります。

# Happy Birthday

4月 生まれのおともだち

1歳



小谷 優来ちゃん(代)  
祝1歳★素敵なお女の子になってね!

1歳



近藤 実珠ちゃん(港町)  
小粒の大食いりちゃん♡  
1歳おめでとう!

2歳



松浦 央くん(城北町)  
お掃除大好きひろくん!  
子ルンパに変身☆

1歳



森口 壮玄くん(西町)  
毎日癒しをありがとう

3歳



吉原 汰輝くん(山田)  
ありのままの汰輝が大好き♡  
3歳おめでとう!

2歳



長谷川 舞桜ちゃん(中村)  
祝2歳♡これからもいっぱい笑わせてね♡

## 5月生まれの1~3歳になるお子さんを募集しています!

以下の項目を明記し、お子さんの写真を添えて、電子メール・郵送・直接持参のいずれかでお申し込みください。

- ①お子さんの氏名(ふりがな) ②年齢 ③性別 ④住所
  - ⑤保護者氏名 ⑥電話番号 ⑦メッセージ(20字以内)
- メールで申し込みされる際は、件名に「広報隠岐の島〇月生まれのおともだち」等と記入して下さい。

■お申込み・お問い合わせ先  
役場総務課広報広聴係  
電話 2-8572



隠岐の島町  
ホームページ  
QRコード

jouhou@town.okinoshima.shimane.jp



## 人口と世帯数

令和3年3月1日現在  
( )は先月との比較

人口	13,814(-25)人
男	6,734(-16)人
女	7,080(-9)人
世帯数	7,071(-6)世帯

15歳未満人口 1,537人 <11.1%>  
65歳以上人口 5,632人 <40.6%>  
○増 転入 28 出生 7 その他 0  
○減 転出 43 死亡 16 その他 1

▼今年度も残すところわずかととなりました。3月は卒業・旅立ちの季節です。隠岐の旅立ちといえば、やはりフェリーを見送るカラーテープではないでしょうか。離島ならではの見送りだと思えます。▼隠岐を離れた方は4月以降新たな生活が始まります。それと同時に、隠岐に来て、新たな生活を始める方もいます。別れがあれば新しい出会いもあると思います。一期一会を大切に1日1日を過ごしていきたいと思えます。

(J・K)

▼3月も半ばに入り、少しづつ陽射しも暖かくなり、春の訪れを感じられるようになりました。今年の桜は、全国的に例年よりも早い開花になると予想されています。島根県内では、3月14日に松江市で開花が発表され、隠岐の島町内での開花も待ち遠しいところです。▼毎年楽しみにしているお花見。コロナ禍で迎える二度目のお花見シーズンとなりませんが、桜並木を車でドライブしたり、人通りの少ない場所で桜を眺めたりするなど、工夫して春を楽しみたいと思います。

(H・N)

## 編集後記